

1 / 2

合	合	乙	四	合	上	中	合	中	上	中	上	四	老	老	四	工
かわはながれてどこどこゆく																
工	四	○	合	合	乙	中	合	上	中	合	中	上	中	上	四	老
ひともの																
老	四	工	四	工	四	五	七	合	四	七	工					
どこどこゆく																
五	七	五	中	合	四	工	合	四	工	五	五	五	○	合	王	合
ながれがつくころに																
四	合	上	中	四	合	上	中	七	五	工	合	王	中	工	合	王
はなとしましてさかせてあげたい																
中	王	中	上	合	王	上	中	上	四	老	老	上	○	四		
なきなさいわらい																
○	王	四	工	四	合	四	工	五	七	合	四	七	合	四	七	
五	工	合	王	中	工	合	王	中	王	中	上	合	王	上	中	
い																
上	四	老	老	上	上	四	○	王	四	王	四	○				
か																
はなをさかそうよ																

花 吉田教室

本調子

2/2

一、川は流れて どこどこ行くの
人も流れて どこどこ行くの
そんな流れが つくころには
花として 花として 咲かせてあげ
たい
泣きなさい 笑いなさい
いつの日か いつの日か 花をさか
そうよ

二、涙ながれて どこどこ行くの
愛もながれて どこどこ行くの
そんなながれを このうちに
花として 花として むかえてあげ
たい
泣きなさい 笑いなさい
いつの日か いつの日か 花をさか
そうよ

三、花は花として わらいもできる
人は人として 涙もながす
それが自然のうたなのさ
心の中に 心の中に 花を咲かそう
よ
泣きなさい 笑いなさい
いついつまでも いついつまでも
花をつかもうよ
泣きなさい 笑いなさい
いついつまでも いついつまでも
花をつかもうよ

繰り返し部は、各歌詞の間に間奏と
して演奏する